

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【公開番号】特開2006-99452(P2006-99452A)  
 【公開日】平成18年4月13日(2006.4.13)  
 【年通号数】公開・登録公報2006-015  
 【出願番号】特願2004-285079(P2004-285079)  
 【国際特許分類】

**G 0 6 F 9/44 (2006.01)**

**G 0 6 F 9/445 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 2 0 J

G 0 6 F 9/06 6 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月12日(2006.12.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

S I対象ファイルと該S I対象ファイルに関連するS I関連ファイルを管理するS I対象ファイルおよびS I関連ファイル管理システムであって、

追加仕様情報およびバグ情報を登録する手段と、

登録した追加仕様情報およびバグ情報ごとに作業管理番号を登録する手段と、

前記作業管理番号が選択されてS I関連ファイルの追加・変更・削除が行われ、その作業完了後にそのS I関連ファイルの保存の指示があったとき、前記追加・変更・削除が行われた各行へ前記選択した作業管理番号を追加書き込みする手段と、

前記S I関連ファイルの内容を前記各行に付された作業管理番号と共に表示する手段とを備えたことを特徴とするS I対象ファイルおよびS I関連ファイル管理システム。

【請求項2】

請求項1に記載のS I対象ファイルおよびS I関連ファイル管理システムにおいて、さらに、

前記作業管理番号が選択されてS I関連ファイルの追加・変更・削除が行われ、当該S I関連ファイルが同一ファイル名の別バージョンのファイルとして保存されたときには、その時点で当該S I関連ファイルの各行に付されている作業管理番号と前記ファイル名およびバージョンとを対応させてファイルバージョン情報として記憶する手段を備えたことを特徴とするS I対象ファイルおよびS I関連ファイル管理システム。

【請求項3】

請求項2に記載のS I対象ファイルおよびS I関連ファイル管理システムにおいて、さらに、

抽出対象とする作業管理番号の選択を受け付ける手段と、

選択された作業管理番号のうち少なくとも1つを含み、かつ選択されなかった作業管理番号を含まないようなS I関連ファイルの最新バージョンのものを抽出する手段とを備えたことを特徴とするS I対象ファイルおよびS I関連ファイル管理システム。

【請求項4】

請求項3に記載のS I対象ファイルおよびS I関連ファイル管理システムにおいて、さ

らに、

選択された作業管理番号のうち少なくとも1つを含み、かつ選択されなかった作業管理番号を含まないようなS I関連ファイルが最新バージョンでなかった場合は、そのようなS I関連ファイルの中で最も最新バージョンに近いファイルの情報を表示し、システム管理者による該表示したファイルからの選択を受け付け、選択された当該ファイルを抽出する手段を備えたことを特徴とするS I対象ファイルおよびS I関連ファイル管理システム。

【請求項5】

請求項3または4に記載のS I対象ファイルおよびS I関連ファイル管理システムにおいて、さらに、

前記抽出されたS I関連ファイルに対応するS I対象ファイルについて、そのS I対象ファイル名、ファイル保存先パス、および、そのS I対象ファイルに対応するS I関連ファイルの追加・変更・削除を行ったときに登録した作業管理番号を漏れなく記述したS I対象ファイルチェックリストを出力する手段を備えたことを特徴とするS I対象ファイルおよびS I関連ファイル管理システム。